

みなさん、こんにちは。23日は、暑さがひくという「処暑」。ここ数日で、朝晩は、少しだけ気温が下がったでしょうか。

ムラタセイサク君、来たる

44日間の会期中、8月18日(月)限定。ムラタセイサク君が、満を持して登場しました。



午後3時のショーの様子
平均台走行中です

村田製作所から、広報の泉淳一郎さんと近藤巳留久さん、そして、ムラタセイサク君たちが来てくれました。

「ムラタセイサク君たち」というのは、実はムラタセイサク君は1人ではないからです。11人兄弟(!)で、それぞれに得意技があるそうです。そのうち、今回のショーでは、正面にある障害物を赤外線センサーで感知して自動で停止するムラタセイサク君と、平均台の上を走行するムラタセイサク君が、デモンストレーションを見せてくれました。

ムラタセイサク君は、デジカメの手ぶれ補正にも使われている機能で、バランスをとることができます。だから、自転車をこがずに静止しても、こける事はありません。



センサーで自動停止します

3回行われたロボットショーには、平日にもかかわらず、多くの方が集まり、午後3時の回は90名ほどの方々がとりかこんで、ムラタセイサク君を見守りました。

手をかざして、自動停止させる体験者をつると、たくさん子ども達が元気よく立候補してくれました。ショーの後には、ムラタセイサク君のトランプが配られました。

ロボット展には、たくさん子ども達が来場してくれています。ロボットに触れて、喜んだり、驚いたり、時には恐くて泣いてしまう子も…。普段の博物館とは様子の違う、賑やかな展示会場になっています。